

教授

清水 忠



研究業績 

Shimizu Tadashi

【研究分野】

臨床医薬品化学

【研究テーマ】

「臨床」における「医薬品」に対して、「化学」を基盤とした研究を行います。実験を中心としたWet研究、データ解析やアンケート調査を中心としたDry研究の両面での研究を行います。Wet研究では、ドラッグリポジショニング、既存薬をシード化合物とした探索合成研究を展開します。さらに、有機反応開発の研究も開始します。Dry研究では、医薬品有害事象データベース研究を行っています。さらに、データベース解析から得られた情報を基にした臨床研究へと展開します。

《受験希望者へのメッセージ》

2022年度から立ちあがった新しい研究分野となります。院生の希望を聞きながら、研究テーマおよび論文執筆計画を立てていきます。今後、病院や薬局においても、エビデンスの創出が求められます。当研究室では、社会人大学院生が博士を取得した後も臨床で研究を続け、論文執筆ができるように1～2年目は医学論文の評価とdry研究による論文執筆、3～4年目で院生の希望に応じて、臨床研究や基礎研究なども行えるように計画します。研究進捗の相談は、自宅や職場から必要な時に実施できるように、SlackやZOOMなどのツールを用いて行います。



shimizu-t@hyo-med.ac.jp